

	医療通訳専門技能認定試験		医療通訳基礎技能認定試験	
対象言語	・英語 ・中国語		・英語 ・中国語	
受験資格	あり ※所定のガイドラインに適合する教育研修等の履修、もしくは一定の実務経験を有すること等を受験資格として設定する予定です。		あり ※所定のガイドラインに適合する教育研修等の履修、もしくは一定の実務経験を有すること等を受験資格として設定する予定です。	
語学能力の目安	受験資格ではありませんが、当該試験は下記に相当する語学力を要します。 大学入学程度の語学力、CEFR※におけるB2以上 ・英語 TOEFL iBt 72-94 以上 TOEIC Listening 400 以上 / Reading 385 以上 ・中国語 HSK 筆記5級 口頭高級 以上 ・日本語 日本語能力試験 N1 以上 ※CEFR…言語能力のレベルを示す国際標準規格		受験資格ではありませんが、当該試験は下記に相当する語学力を要します。 大学入学程度の語学力、CEFR※におけるB1以上 ・英語 TOEFL iBt 42-71 以上 TOEIC Listening 275 以上 / Reading 275 以上 ・中国語 HSK 筆記4級 口頭中級 以上 ・日本語 日本語能力試験 N2 以上 ※CEFR…言語能力のレベルを示す国際標準規格	
試験日程	1次試験	年1回（平成28年10月予定）	1次試験	年1回（平成28年10月予定）
	2次試験	年1回（平成29年1月予定）	2次試験	年1回（平成29年1月予定）
	※2次試験は、1次試験の合格者のみ受験可能です。		※2次試験は、1次試験の合格者のみ受験可能です。	
試験地	東京、大阪（予定）		東京、大阪（予定）	
試験実施方法	1次試験	筆記試験およびリスニング試験	1次試験	筆記試験およびリスニング試験
	2次試験	対話通訳試験（模擬通訳）等	2次試験	対話通訳試験（模擬通訳）等
	※1次試験・2次試験ともに、専門試験と基礎試験の試験内容および実施方法は異なります。			
試験申込	※受験申込み受付は、試験の2ヵ月前より開始予定です。			

#### 各試験で想定される業務場面

- ・医療通訳専門技能認定試験 … 主に、二次・三次医療機関等で行われる高度医療等に対する専門的な要素を含んだ通訳業務場面を想定しています。
- ・医療通訳基礎技能認定試験 … 主に、一次医療機関等で行われるプライマリーケア等の基礎的な通訳業務場面を想定しています。

\* 試験に関する詳細は、あらためて日本医療教育財団ホームページに掲載します。